

第31回 御幸公園梅香事業庁内連絡会議 議事録

日時	令和5年11月20日（月） 14：00～15：00		
場所	幸区役所4階 第1会議室		
議題	1 議題について (1) うめかおる写真展及び川柳コンクールについて（地域振興課） (2) 令和5年度観梅会の実施について（企画課） (3) 令和5年度観梅会チラシデザインの作品選考について（企画課） (4) 御幸公園施設整備について（道路公園センター整備担当） (5) うめかおる寄附・募金について（総務課） (6) 歴史・文化の伝承に関する取組について（生涯学習支援課）		
			資料1 資料2 資料3 資料4 資料5 資料6
出席者	<input type="checkbox"/> 委員 幸区町内会連合会 中川 潔 委員長 幸観光協会 加藤 邦彦 副委員長 幸区町内会連合会 齊木 敏雄 委員 小向仲野町新生会 小林 則男 委員 幸区老人クラブ連合会 泉 宣枝 委員 幸区文化協会 山田 益男 委員 御幸中学校校長 吉村 尚記 委員 西御幸小学校校長 柴田 薫 委員 川崎総合科学高等学校校長 濱野 雄功 委員		
	<input type="checkbox"/> 顧問 幸区長 赤坂 慎一		
	<input type="checkbox"/> 関係者 副区長 寺澤副区長 総務課 茂木課長 企画課 日野課長、林課長補佐、大野職員 地域振興課 櫻井課長 生涯学習支援課 加藤課長		
	<input type="checkbox"/> 事務局 道路公園センター 沼田所長（事務局長）、栗山担当課長、山口担当課長、 浅見担当係長、荒担当係長、山口主任、神保職員、峯職員		
欠席	株式会社東芝 小向事業所 中村 大樹 委員 幸区町内会連合会 金井 弘年 委員 幸区子ども会連合会 神谷 厚子 委員		
傍聴者	0人		
決定事項	各課からの議題については、一部を除き提案のあったとおり進めることとする。		

（事務局から次の事項を説明し、了承を得た）

- ・ 川崎市審議会等の会議の公開に関する条例における会議公開の対象となっているため、傍聴を許可していること。
- ・ 行政の記録や市政だより等への資料のため、写真撮影を行うこと。
- ・ 会議録を作成するため、会議終了まで議事を録音すること。

I 委員長挨拶

日頃より御幸公園梅香事業推進会議に御協力いただきありがとうございます。10月20日と21日に幸区民祭を盛大に開催することができました。快晴のもと多くの区民の皆様に御来場いただきました。誠にありがとうございました。約10万7千名の方が来場されたと聞いています。

来年は市制100周年にあたります。また、全国都市緑化かわさきフェアも開催されます。その皮切りとして観梅会の成功が結びつけば、大変うれしいことと考えております。

昨年度に植樹が終了しました。これから課題は、どのようにして御幸梅林の維持管理をしていくかと、梅の実これは梅の実だけでなく梅の木をどう活用していくかということだと思います。梅の実と梅の木の活用に関しては、もっと近隣の小学生や学生たちの社会勉強の材料にするようなことが模索できるのではないかと考えています。

今日の推進会議は観梅会前の最後の会議になります。その点も踏まえて、本日は皆様方の御審議をよろしくお願いします。

II 議題

議題1 うめかおる写真展及び川柳コンクールについて（地域振興課）【資料1】

1. 事業計画

(1) 令和6年度うめかおる写真展について

- ・作品募集期間：令和6年1月9日（火）～2月22日（木）
- ・昨年度は93点の応募があった。
- ・区長賞等の授与：令和6年3月下旬（予定）

(2) 川柳コンクールについて

- ・昨年度までは校章に梅の花のデザインが用いられている、5校（南河原小・御幸小・西御幸小・戸手小・古川小）の児童に依頼してきたが、**今年度は対象を広げ、幸区内の全小学校13校に参加を依頼する。**
- ・テーマは、昨年度までは「幸区と梅」で募集していたが、今年度は「梅」「公園」「緑」「花」といった幅広いテーマで募集する。

2. 質疑や意見

（昨年度との違いについて）

委員長：昨年度との違いは何か。

櫻井課長：うめかおる写真展については例年通り。川柳コンクールについては募集の対象を5校から幸区の全小学校13校に拡大した。

3. 令和5年度の事業計画について

委員長：この件についてはこのような形で実施を進めますがよろしいでしょうか。

委員一同：了承しました。

議題2 令和5年度観梅会の実施について（企画課）【資料2】

1. 事業計画

(1) 令和5年度観梅会（梅まつり）の実施計画について

- ・昨年度は、強風のなかでの開催になった。今年度は、昨年度の強風の影響を踏まえ、イベント実施場所の変更を予定している。

(2) 1日イベント

（開会式について）

- ・これまで式典を行っていたが、昨年度でうめかおる寄附が終了したことに伴い、寄附者への贈呈式を行う必要がなくなったことから、式典に代わって開会式を行う。

（植樹式について）

- ・三溪園からいただいた枝を接ぎ木した苗木を補植するセレモニーの実施を検討する。

(学習発表について)

- ・ 日頃から総合科学高校ボランティア部に御協力いただいていることから、その成果物や取組内容を展示する。展示場所は御幸球場のフェンス部分を考えている。

(演奏等（小向獅子舞、和太鼓、吹奏楽、演舞）について)

- ・ 昨年度、強風が土手方向から吹いていた。これを踏まえ、これまで土手側に設定していた演奏場所を今年度はグラウンド側に変更し、丘から見下ろす形で鑑賞していただくことを予定している。

(野点茶会について)

- ・ 昨年度の茶会の場所は強風の影響を強く受けたので、茶会の場所を倉庫と多摩川管理事務所が入っている建物の間に変更する予定。なお、文化協会の皆様の準備場所は、倉庫内を想定している。

(寄席について)

- ・ 落語家の都合がつかないため、実施は見合わせる。

(球場プレイパークについて)

- ・ 昨年度は、幸区盛り上げ隊とプレイグリーン推進協会が、「プレイグリーンパーク」を開催したが、今年度はプレイグリーン推進協会に別の予定が入っているため、幸区盛り上げ隊が親子向けの遊びなどを企画・実施する。

2. 質疑や意見

(文化協会と川崎総合科学高等学校お茶クラブとのコラボ企画等について)

山田委員：昨年度の強風を踏まえていただきありがとうございます。文化協会が茶会の準備をする倉庫の中には水道設備はあるのでしょうか。また、以前、川崎総合科学高等学校お茶クラブの皆さんとのコラボという話がありましたが、進んでいるのでしょうか。

日野課長：倉庫内に水道設備はありません。洗い場等にはホースの利用を考えています。今後、文化協会の皆様と調整します。高校生とのコラボもこれから調整になります。もし、文化協会の方で御要望があれば、川崎総合科学高等学校の先生とは、既にやり取りをさせていただいているので、それを踏まえて調整します。

山田委員：野点茶会の担当にこの話を伝え、今後調整します。

(野点茶会の場所の変更について)

委員長：今回案として示された野点茶会の場所は、確かに屋外で平らな場所だが、(会場の)端の端なんですよ。やっぱり野点茶会は、梅に囲まれたところでやったほうがいい。梅を観ながらお茶を飲みたいというのが普通の感覚。文化協会と検討してほしい。

日野課長：その点については、再度文化協会と検討します。

委員長：この場所は、他で風が吹いていなくとも風が吹く場所なので、ある程度風が強いのはしようがない。ある程度の風が吹くことは、織り込み済みでやってください。

日野課長：野点茶会の場所は、もう一度検討します。

(キッチンカーについて)

委員長：いつの間にかキッチンカーが来るようになった。ナンバーを見るとみんな横浜ナンバーだ。横浜ナンバーだからいけないということではないが、幸区のイベントであり、将来的に幸区の皆さんが出店しにくい雰囲気にならないように気をつけなければならない。イベントの出店には、そのようなことがよくある。コロナから回復して、今後、いろいろな人たちに余裕が出てくれれば、近隣の人たちの中から、私たちもお手伝いしたいという人が必ず出てくる。そうなったときに、「私たちは以前から出店している」と言われかねない。現在は日吉商店街連合会の方に来ていただいているが、幸区には鹿島田地区の商店街の方もいる。こういったことは、既得権ではないので、いつでもフレキシブルに対応できるようにしておかねばならない。

日野課長：そこも調整します。

(広報の方法について)

副委員長：広報は、範囲や対象などどのように実施するのか？私も観光に携わってきたので、内容は当然大事だが、広報がイベントの成功に大きな役割を果たすということを実感してきた。私たちは幸区の端のほうに住んでいるので、どうしても観梅会とは疎遠になってしまう。出来る限り広範囲に効果的な広報をお願いしたい。

副委員長：今回、川柳の対象範囲を幸区の全校に広げる取組は、(広報という意味合いにおいても) 大変大きいと思っている。こういった取組は、小学校経由で広報を行ったときに役立つてくる。このようにお金をかけず効果的な広報をお願いしたい。

日野課長：市政だより2月号の1面に観梅会を掲載する。校長会にも依頼して幸区の全児童にも案内する。併せて町内会にも御協力をお願いしたいと思っている。

副委員長：町内会という話がでたが、私たちも当然町内会に入っているが、広報といつても（行政の担当者から）いろいろな資料をただ渡されるだけというのが現実。役員に一言「こういった内容なのでお願いしたい」と言っていただけで、随分結果が違ってくる。我々住民も反省しなければならないが、広報をいただいても、だいたいが回覧する程度で、これはもう素通り。全部が全部ということではないが、町内会の役員に（配布する広報の）一部でも目を通してください、こういう取組をやっていると分かっていただけるようにしてほしい。

(御幸中学校吹奏楽部の出演について)

吉村校長：昨年度は、観梅会に御幸中学校から吹奏楽部と演舞部を参加させていただいた。昨年度は、強風のなかで、吹奏楽部の演奏が大変だったと聞いている。2月という時期に吹奏楽部を屋外で演奏させることには中学校として非常にリスクがある。個人持ち楽器の家庭もあるし、譜面が飛ぶなか演奏もなかなか出来なかったようだ。今年度はできれば、吹奏楽部の演奏は辞めさせていただきたい。演舞は参加させていただきたいと考えているが、前日まで自然教室でスキーの宿泊学習に行っているため、一年生が多分来られない。このため、演舞は昨年度より小規模になる。

委員長：吉村校長が言われたことも確かだと思う。

吉村校長：吹奏楽自体、本来は、屋外で演奏するものではない。吹奏楽は室内で演奏するものなので、自然のなかで演奏することにはリスクがあり厳しいと思っている。

(観梅会の開催時期について)

委員長：温暖化と言いながら、来年の2月はどうなるか分からない。去年は、ほとんどの梅が咲いてしまっていた。だんだん梅が咲くのが早くなってきた。そういうことも加味しながらやっていかなくてはならない。

3. 令和5年度の事業計画について

委員長：これまで出た意見を考慮し、観梅会の準備を進めてください。

議題3 令和5年度観梅会チラシデザインの作品選考について（企画課）【資料3】

1. 事業計画

（1）令和5年度観梅会チラシデザインの作品選考について

- ・ 今年度も川崎総合科学高等学校デザイン科の生徒に5作品を応募いただいた。
- ・ どれも甲乙つけがたい作品だと思っている。

2. 投票結果

作品	③	②	③	④	⑤
得票数	1	1	5	2	1

投票の結果③の作品に決定した。

議題4 御幸公園施設整備について（道路公園センター整備担当）【資料4】

1. 事業計画

（1）令和5年度の御幸公園整備について

- ・ 今年度の取組は、①ウメの補植、②パーゴラの日よけ設置、③梅林内の施設の補修の3つ。

2. 質疑や意見

委員長：今年は何本くらい枯れてしまったのか？

栗山課長：5本程度補植する予定です。

委員長：毎年、どのくらい出るのか？

事務局：今年から補植が始まります。今年は5本補植します。そのうち数本は観梅会のセレモニーのなかで補植します。

（東京都大田区にある梅屋敷から御幸公園へ梅を移植することについて）

委員長：市の観光協会から東京都大田区にある梅屋敷の梅の挿し木をやったらどうかと相談されている。この件について、まだ、（大田区から）返答はないか？

事務局：現在のところ大田区から返答はない。観梅会までには、こちらから連絡したい。

委員長：観梅会にお越しになる来賓の方も、この件については気にしていらっしゃるようで、そのときまでにはお答えできるよう準備を進めてください。

議題5 うめかおる寄附・募金について（総務課）【資料5】

1. 事業計画

（1）令和5年度の募金の受付状況について

- ・ 令和4年度にふるさと納税による寄附が終わったので、令和5年度から募金のみになった。今までに集まった募金額1,402円の内訳は、主に区民祭のときに頂いたもの。普段から募金箱を1階に置いているが、ウクライナ等の他の募金箱と並んでいるためか、ほとんど募金が集まらないのが現状。
- ・ 募金箱の設置には篤志をもって協力しようという方たちの受け皿という側面がある。
- ・ 普段は募金箱を1階に設置しているが、イベントがあるときは積極的に募金箱を設置していきたい。もちろん観梅会のときも募金箱を設置する。篤志を集めることで、引き続き市民の皆様に御協力をいただきたいと考えている。

2. 質疑や意見

(歳入の使い道について)

山田委員：平成29年度からこれまでの寄附・募金の総額は580万円と大変大きな金額だ。これまでこの基金をどういったものに使ってきたのか？それとも、まだ、そっくり残っていてこれから何かに使うものなのか？収支を聞きたい。

茂木課長：やや役所の会計的な話になるが、この580万円は貯金していたものではない。毎年々歳入という形でカウントし、それを梅香事業費に充当して使ってきた。

山田委員：現在はどのくらい残っているのか？それとも全て事業費になっているのか？

茂木課長：（行政には）会計年度独立の原則があるので、毎年度使い終わっている。

(金銭的サポートと人的サポートについて)

委員長：寄附は残していくなければならないが、もう頼ることはできない。例えば特別会員という名称とするなど、サポートや有志が入れるような仕組みが出てこないと、今後、幸区役所だけでこの御幸梅林を背負っていくには無理がある。これからは、やはり区民の皆様に梅林を育ててもらうようになっていかなくてはならない。そう思うと、何かこれまでとは違うことを考えていかないと今後立ち行かなくなる。今日結論が出なくとも、来期くらいまでにある程度の方向性を模索していかなければならぬと考えている。

茂木課長：今のお話しを伺って、金銭的サポートから人的サポートに視野が広がったように感じました。人的サポートについては、担当部署があるので、それらの部署も含め今後検討したいと考えます。

委員長：必要なのは金銭的サポートと人的サポートの両方だと思う。金銭的サポートと人的サポートの両方がないと長い歴史を創ってはいけない。御幸梅林の維持管理には、それなりにお金が掛かる。そこを区民の皆様にどのように理解していただくかが大切だ。御幸梅林は、これからもっともっと良くなる。それを維持していくのは非常に困難なので、今から考えていかないと間に合わなくなってしまう。

議題6 歴史・文化の伝承に関する取組について（生涯学習支援課）【資料6】

1. 事業計画

（1）令和5年度の文化講演会について

- 昨年度まで歴史をテーマとした歴史講演会を続けてきたが、今年度は新たに文化の伝承に関する取組を実施することにした。
- 今年度は「おいしく学ぶ！梅香る食の文化と私たちの健“幸”」と題して、梅にまつわる食文化や梅の持つ効能などを、梅料理の実践を交えながら学ぶ機会とする。
- 観梅会の時期に併せて実施することで、梅香事業全体への関心を高め、地域への愛着と誇りを育むきっかけにする。区内児童に対して広報し、親子での参加を呼び掛けるなど、**若い世代への働きかけを積極的に行う**。
- 今年度は若い世代への働きかけとして内容を検討し、親子で参加できる梅を使った洋菓子作りを実施することにした。

2. 質疑や意見

特になし

その他 梅香サポーターとの取組について（道路公園センター協働利活用担当）

1. 事業計画

（1）梅香サポーターとの取組について

- ・ 区民祭で梅香サポーターの申込書をブースに置き、1名の方にお申し込みいただいた。この方を含め、現在12名の方に登録いただいている。
- ・ 7月に今年度1回目の梅香サポーターとの打ち合わせを行い、11月6日に2回目の打ち合わせを行った。2回目の打ち合わせには、3名の梅香サポーターに御出席いただき、今後の活動について意見を伺った。その際、2月の観梅会への参加を呼びかけた。
- ・ 次回の打ち合わせは観梅会に向けて1月中旬に行う予定。
- ・ 11月6日の2回目の打ち合わせの後、御幸公園の入口にある園名板周辺の花壇に梅香サポーターと職員でハボタンを植え付けた。ハボタンの植え付け作業は初めてということで、サポーターの方に大変喜んでいただいた。そのときの様子はホームページに掲載している。

2. 質疑や意見

委員長：梅香サポーターに予算はついているのか。

事務局：事務的な保険料や消耗品を購入する費用はついていますが、梅香サポーターにお支払いする費用はついていません。

委員長：先ほども話したが、有志が集まった場合、それなりの予算をつけなくてはならない。梅香サポーターは、その下準備だと私は理解していた。

事務局：夢見ヶ崎動物公園サポーターは、施設を維持するためにお金を集めていますが、こちらの梅香サポーターは、どちらかというとボランティアでお手伝いしていただくことがメインだと考えています。

沼田所長：梅香サポーターの皆様から、今後の活動について色々な意見を頂戴しています。最終的には、梅香サポーターに御幸梅林の維持管理を担っていただけるような存在になっていただければと考えています。

委員長：今回の活動は大変結構なことだと思いますが、ハボタンばかり植えられても。実際に、ボランティアで来ましたといって、好きな花を植えたりすることがある。それは梅林としていかがなものかと思う。そのあたりは行政の職員のほうがプロでしょうから、注意しながら進めてください。

III その他

1 第32回御幸公園梅香事業推進会議の開催予定について

事務局：次回の御幸公園梅香事業推進会議は、令和6年2月17日（土）の観梅会に併せて開催します。

以上

第31回 御幸公園梅香事業推進会議

次 第

日時 令和5年11月20日（月）

午後2時00分から

会場 幸区役所4階第1会議室

1 開会

2 議題

- (1) うめかおる写真展及び川柳コンクールについて 資料1
- (2) 令和5年度観梅会の実施について 資料2
- (3) 令和5年度観梅会チラシデザインの作品選考について 資料3
- (4) 御幸公園施設整備について 資料4
- (5) うめかおる寄附・募金について 資料5
- (6) 歴史・文化の伝承に関する取組について 資料6
- (7) その他

3 閉会

参考資料：第30回梅香事業推進会議摘録

うめかおる写真展及び川柳コンクールについて

幸区役所地域振興課

1 事業計画

(1) 令和6年度うめかおる写真展

【実施計画1－(2) 関係】

ア 作品募集期間 令和6年1月9日(火)～2月22日(木)

イ 区長賞等の授与 令和6年3月下旬(予定)

(幸区長賞、幸観光協会会長賞、幸区文化協会会長賞など)

ウ 写真展開催期間

幸区役所 令和6年4月16日(火)～4月30日(火)(予定)

日吉出張所 令和6年5月7日(火)～5月21日(火)(予定)

エ 受賞作品の活用

・「2024年さいわいガイドマップ」表紙に掲載等

(2) 川柳コンクール

【実施計画6－(1)、(2) 関係】

目的：御幸公園の梅林を後世に伝えていくためには、様々な機会をとおして次世代を担う子どもたちの記憶に残る取組が必要であることから、学校教育と連携して、子どもたちに地域と梅のことを知ってもらう機会として川柳コンクールを実施する。

概要：校章に梅の花のデザインが用いられている、5校（南河原小・御幸小・西御幸小・戸手小・古川小）の児童を中心に、幸区内の全小学校に参加を依頼する。

ア 対象 幸区内の小学校

イ 募集期間 令和5年11月20日(月)～令和6年1月12日(金)

ウ テーマ 「梅」「公園」「緑」「花」

エ 応募点数 1人1句

オ 発表 幸区役所展示コーナーにて展示

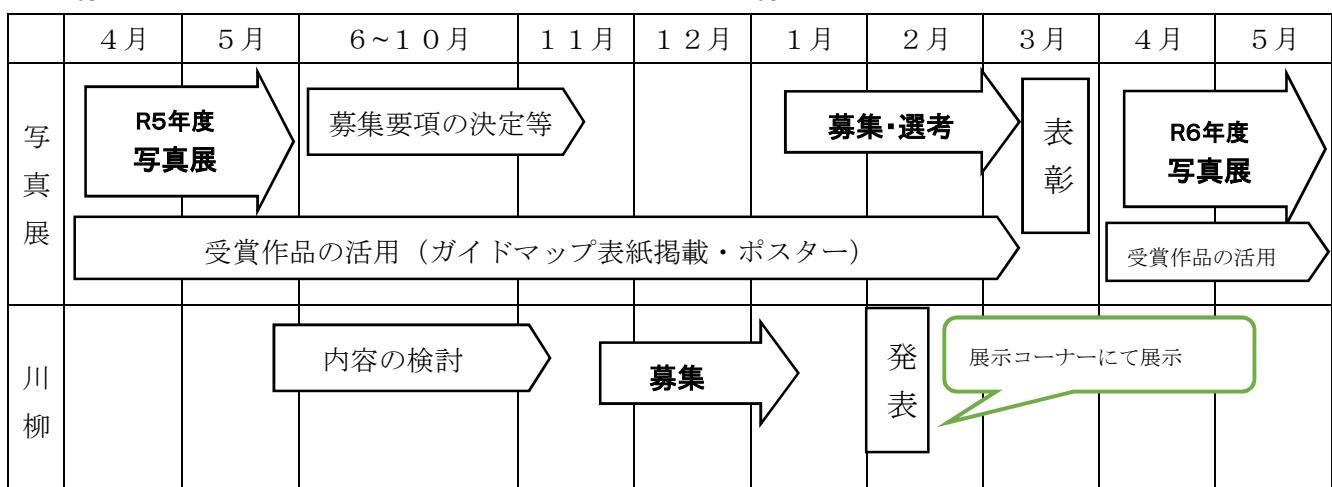
令和6年2月1日(木)～2月15日(木)(予定)

カ 記念品 応募者全員に記念品を贈呈

2 今年度のスケジュール予定

R5

R6



令和5年度観梅会（梅まつり）の実施計画について

1 観梅会の実施計画検討

【実施計画1－（3）、6－（3）関係】

今年度も、2/17（土）に、地域の出演者による催し物を含めたプログラムを基本とした「一日イベント」を、2/17（土）～25（日）に、梅林の開放を行う「期間イベント」を計画する。なお、「一日イベント」は風の影響を強く受けることが想定されるため、今回は、開催可否の判断に強風を加味するとともに、風の影響を踏まえ、イベント内容や実施方法を精査する。

【2/17：一日イベント】

① 開会式（開会宣言及びチラシデザイン採用者への感謝状等贈呈）…**実施**（D K C・企画課）

⇒ これまで式典を行っていたが、昨年度でうめかおる寄附が終了したことに伴い、寄附者への贈呈式を行う必要がなくなったことから、式典に代わって開会式を行う。

② 植樹式…**一部内容を変更して実施**（D K C）

⇒ 三溪園からいただいた枝を接ぎ木した苗木を補植するセレモニーの実施を検討する。

③ 梅観賞会…**実施で調整**（D K C）

⇒ 市民協働の取組を進めていく中で、梅への愛着を深めるためには「梅を知る」ことが重要であることから、当日は日本梅の会会長である大坪先生をお呼びして梅についての解説を行っていただくよう、調整を進める。

④ 学習発表…**実施で調整**（D K C）

⇒ 日ごろから総合科学高校ボランティア部に維持管理に係る協力をいただいていることから、その成果物や取組内容を展示する等、実施に向けて調整する。なお、展示方法や場所、期間については、展示品の管理や雨風対策などを踏まえて検討する必要があるため、今後関係者と調整を進める。

⑤ 演奏等（小向獅子舞、和太鼓、吹奏楽、演舞）…**実施で調整**（企画課）

⇒ 演奏等のプログラムは「一日イベント」を盛り上げるコンテンツであり、多くの方に地域の文化と伝統芸能を知ってもらう機会であるとともに、小向付近の地域活動団体の発表の場であり、地域への愛着にも繋がることから、今年度も実施に向けて調整する。

⑥ 野点茶会…**公園管理施設の一部利用による開催を検討**（企画課）

⇒ 昨年度は、備品が破損するなど、強風の影響を大きく受けた。厳冬期の野点開催については、安全面で懸念が残ることから、公園管理施設の一部利用による開催可否について検討・調整する。

⑦ 寄席…**実施**（企画課）

⇒ 落語家の日程の都合がつかないため、実施しないこととする。

⑧ 梅の花を活用したレジン…**実施で調整**（D K C・うめサポ）

⇒ 区制50周年プロジェクトから考案された企画で、50周年イベントで好評であり、昨年度多くの参加者がいた。御幸公園の梅の花を活用したレジン作りを通じて、子どもの梅に対する愛着の醸成につながることから、今年度も実施に向けて調整する。

⑨ 球場プレイパーク…**内容を変更して実施**（企画課）

⇒ 昨年度は、幸区盛り上げ隊とプレイグリーン推進協会が、体を動かして楽しんでいただく「プレイグリーンパーク」を開催した。今年度は、同協会の都合がつかないことから、幸区盛り上げ隊が、親子向けの遊びなどを企画・実施する。

【2/17～25：期間イベント】

⑩ クイズラリー・梅むすび…**実施で調整** (D K C・うめサポ)

⇒ 令和2～4年度の観梅会でも一定の評価を得ていることから、今年度も実施に向けて調整する。

⑪ 保護柵の一部開放…**実施**

⇒ 梅を間近でゆっくりと観賞できることで、より愛着を持つもらう取組であり、来場者から一定の評価を得ていることから、今年度も実施する。

検討を踏まえた今年度のプログラム案は以下のとおり。

一日イベント（今後調整）		期間中イベント
①開会式	⑥野点茶会	⑩クイズラリー・梅むすび
②植樹式	⑦寄席	⑪保護柵の一部開放
③梅鑑賞会	⑧梅の花を活用したレジン	
④学習発表	⑨球場プレイパーク	
⑤演奏等 (小向獅子舞、和太鼓、吹奏楽、演舞)		

また、一日イベント当日は、昨年度と同様に、会場内に梅にちなんだ和菓子の販売やキッチンカー等を誘致し、イベントを盛り上げる。また、芝生広場や球場周辺のスペースにテーブルや椅子を配置し、飲食スペースを確保する。

2 観梅会の日程について

★昨年度の開花時期等を踏まえ、以下のとおりとする。

期間イベントを【2月17日（土）～2月25日（日）】9日間

1日イベントを【2月17日（土）】※前回会議で了承済

R6(2024)年2月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1 先負	2 仏滅	3 大安 ●こども会議 (幸市民館(ほか))
4 赤口	5 先勝	6 友引	7 先負	8 仏滅	9 大安	10 建国記念の日 先勝
11 友引 ●総合防災訓練 (危機管理担当)	12 先負	13 仏滅	14 大安	15 赤口	16 先勝 ★観梅会準備	17 ★1日イベント 友引 ←期間イベント→ ●多文化文化交流会 (生涯学習推進課)
18 先負	19 仏滅	20 大安	21 赤口	22 先勝	23 天皇誕生日 友引	24 先負
←期間イベント→						
25 仏滅 ←期間イベント→ ●大倉山観梅会？	26 大安	27 赤口	28 先勝	29 2 友引	1	2 ●総合科学高校：卒業式 ●幸高校：卒業式

令和5年度観梅会チラシデザインの作品選考について

令和5年度の観梅会チラシデザインについては、例年と同様に、以下のとおり選考を行います。

○事前に川崎総合科学高等学校デザイン科から5作品を受領（別添参照）

⇒ 委員による投票にて採用作品を決定

○作品選考の手順について

【推進会議前】

事務局より5作品を委員宛て、事前に送付済

【推進会議当日】

(1) 各委員が作品番号①～⑤のうち、最もふさわしいと思われる作品1点を選び、投票

（無記名投票）

※会議を欠席された委員については、事前に投票する作品番号を確認済

(2) 得票数が一番多い作品を採用作品と決定。なお、得票数が一番多い作品が2作品ある場合は、出席委員により、決選投票を行い、得票が多い1作品を採用作品と決定。

○その他

- ・採用作品制作には観梅会の中で感謝状・記念品を贈呈する予定
- ・採用作品を用いて観梅会のチラシ等を今後、制作（文字情報等は適宜加筆修正）
- ・令和6年1月下旬～2月上旬頃に近隣小中高校・町内会等にチラシを配布する予定

令和5年度
御幸公園

観 梅 会

【観梅会イベント】（裏面参照）

令和6年

2月 日(土)
10:00~16:00

市制100周年を記念したイベントを開催します。

【梅鑑賞】
令和6年

2月 日()
~2月 日()

期間中は梅林内を解放し、近くで梅を鑑賞できます。

御幸公園には大小さまざまな梅が25種232本！
品種が多いので、いろいろな梅の花が楽しめます。
梅を観ながら楽しめるイベントもご用意しております。



Green For All
KAWASAKI
2024



主催：御幸公園梅香事業推進会議、幸区役所

問合せ：幸区役所道路公園センター（川崎市幸区下平間357-3）

TEL：044-544-5500 FAX：044-556-1650

デザイン：川崎総合科学高等学校デザイン科 丸岡 亜芽

観 梅 会

令和五年度
御幸公園

【観梅会イベント】(裏面参照)

令和6年

2月 日(土) 10:00~16:00

市制100周年を記念したイベントを開催します。

【梅鑑賞】

令和6年

2月 日()

~2月 日()

期間中は梅林内を解放し、近くで梅を鑑賞できます。

御幸公園には大小さまざまな梅が25種232本!
品種が多いので、いろいろな梅の花が楽しめます。
梅を観ながら楽しめるイベントもご用意しております。



Green For All
KAWASAKI
2024



主催：御幸公園梅香事業推進会議、幸区役所

問合せ：幸区役所道路公園センター（川崎市幸区下平間357-3）

TEL: 044-544-5500 FAX: 044-556-1650

デザイン：川崎総合科学高等学校デザイン科 山中 琴絵

③



COLORS,
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th

【観梅会イベント】(裏面参照)

令和6年

2月 日(土)
10時～16時

市制100周年を記念したイベントを開催します。

【梅鑑賞】

令和6年

2月 日()
～2月 日()

期間中は梅林内を解放し、近くで梅を鑑賞できます。

令和5年度 御幸公園 観梅会

御幸公園

御幸公園には大小さまざまな梅が25種232本！
品種が多いので、いろいろな梅の花が楽しめます。
梅を観ながら楽しめるイベントもご用意しております。

主催：御幸公園梅香事業推進会議、幸区役所

問合せ：幸区役所道路公園センター

(川崎市幸区下平間357-3)

TEL: 044-544-5500 FAX: 044-556-1650

デザイン：川崎総合科学高等学校デザイン科 大野 美玲

令和5年度
御幸公園

観梅会

【観梅会イベント】(裏面参照)

令和6年

2月 日(土) 10:00~16:00

市制100周年を記念したイベントを開催します。

【梅鑑賞】

令和6年

2月 日() ~ 2月 日()

期間中は梅林内を解放し、近くで梅を鑑賞できます。

御幸公園には大小さまざまな梅が25種232本!
品種が多いので、いろいろな梅の花が楽しめます。
梅を観ながら楽しめるイベントもご用意しております。



主催：御幸公園梅香事業推進会議、幸区役所

問合せ：幸区役所道路公園センター（川崎市幸区下平間357-3）

TEL: 044-544-5500 FAX: 044-556-1650

デザイン：川崎総合科学高等学校デザイン科 藤本 茉優

Green For All
KAWASAKI
2024

観 梅 会

令和5年度 御幸公園



【観梅会イベント】（裏面参照）

令和6年2月 日(土)

10:00～16:00（雨天中止）

市政100周年を記念したイベントを開催します。

【梅鑑賞】

令和6年2月 日()～2月 日()

期間中は梅林内を解放し、近くで梅を鑑賞できます。

御幸公園には大小さまざまな梅が25種232本！

品種が多いので、いろいろな梅の花が楽しめます。

梅を観ながら楽しめるイベントもご用意しております。

主催：御幸公園梅香事業推進会議、幸区役所

問合せ：幸区役所道路公園センター（川崎市幸区下平間357-3）

TEL:044-544-5600 FAX:044-556-1650 主催：御幸公園梅香事業推進会議、幸区役所

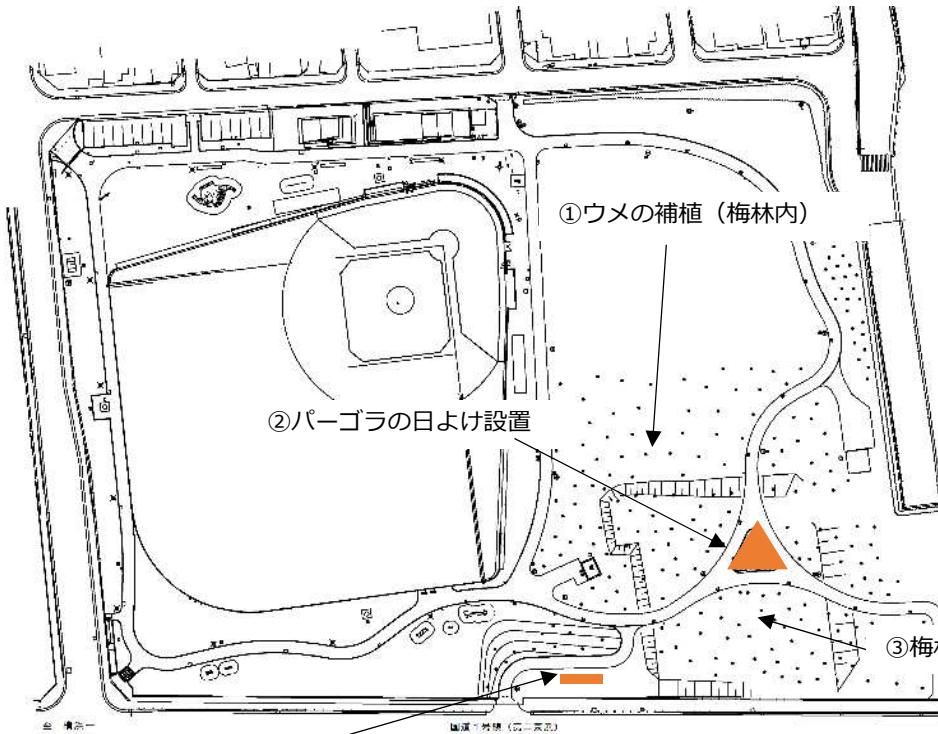
問合せ：幸区役所道路公園センター（川崎市幸区下平間357-3）

TEL:044-544-5600 FAX:044-556-1650

令和5年度の御幸公園整備について

幸区役所道路公園センター 公園整備担当

令和5年度の御幸公園施設（梅林）整備について、ウメの補植、パーゴラの日よけ設置、梅林内の施設の補修等を行います。



公園内の圃場

①ウメの補植

【基本目標3 梅林の復活 – 実施計画（1）梅林の整備】

公園内の圃場で育てているウメの苗木を梅林内に植え替えます。

②パーゴラの日よけ設置

【基本目標7 公園の利用促進 – 実施計画（1）散策路等の整備】

破損個所の補修と併せ、日よけを設置します。

③梅林内の施設の補修

【基本目標5 梅林の保全 – 実施計画（2）梅の木の保全対策】

ロープ柵など、破損が見られる施設の補修を行います。

パーゴラの日よけ設置



現況写真



日よけ設置イメージ

令和5年11月20日
御幸公園梅香事業推進会議

うめかおる寄附・募金の受付状況等について(報告)

1 令和5年度(R5.10.31現在)

種別	寄附者	件数	金額
寄附	個人	0 件	0 円
	企業等	0 件	0 円
募金	-	-	1,402 円
計	-	0 件	1,402 円

2 累計額(参考)

年度	種別	寄附者	件数	金額	プレート申込
H29	寄附	個人	23 件	1,108,000 円	13 件
		企業等	9 件	850,000 円	9 件
	募金	-	-	7,828 円	-
	小計	-	32 件	1,965,828 円	22 件
H30	寄附	個人	12 件	730,000 円	7 件
		企業等	5 件	300,000 円	5 件
	募金	-	-	20,536 円	-
	小計	-	17 件	1,050,536 円	12 件
R01	寄附	個人	12 件	423,001 円	5 件
		企業等	3 件	168,000 円	3 件
	募金	-	-	30,564 円	-
	小計	-	15 件	621,565 円	8 件
R02	寄附	個人	16 件	1,010,005 円	12 件
		企業等	0 件	0 円	0 件
	募金	-	-	7,233 円	-
	小計	-	16 件	1,017,238 円	12 件
R03	寄附	個人	6 件	220,000 円	3 件
		企業等	1 件	50,000 円	1 件
	募金	-	-	26,621 円	-
	小計	-	7 件	296,621 円	4 件
R04	寄附	個人	5 件	750,000 円	5 件
		企業等	1 件	100,000 円	1 件
	募金	-	-	14,666 円	-
	小計	-	6 件	864,666 円	6 件
計		-	93 件	5,816,454 円	64 件

歴史・文化の伝承に関する取組について

1 歴史・文化の伝承に関する取組の経緯

平成28年度から実施してきた「歴史講演会」は、江戸時代から順に近現代までの御幸地区の歴史をテーマとして5回計画で実施し、令和元年度に終了した。

令和4年度は、御幸公園の歴史に深く関わる人物である「成島柳北」氏をテーマに取り上げ、講演会を実施した。

昨年度の「歴史講演会」は幸区と梅林に関わる歴史を概ね網羅した内容となっており、28年度から続く「歴史講演会」のまとめとして位置づけ、今年度は新たに『文化』の伝承に関する取組を実施する予定である。

2 令和5年度関連事業

(1) 文化講演会 テーマ「おいしく学ぶ！梅香る食の文化と私たちの健“幸”」

【実施計画2－（1）関係】

梅にまつわる食文化や梅の持つ効能などを、梅料理の実践を交えながら学ぶ。観梅会の時期に合わせて実施することで梅香事業全体への関心を高め、地域への愛着と誇りを育むきっかけとする。区内児童に対して広報し親子での参加を呼び掛けるなど、若い世代への働きかけも積極的に行っていく。

『梅をつかったお菓子をつくろう！』

日 時：1月28日(日) 9時30分～11時30分、11時30分～13時30分、
14時～16時(全3回)

※内容は全て同一、実施時間に準備・片付けを含む

場 所：幸市民館 料理室

内 容：親子で参加できる梅を使った洋菓子作り

(作成物は梅ジャムとクリームのサンドクッキーを予定)

定 員：各回16名

参加費：1セット1500円(親子2人で1セットも可)

講 師：Happy Table(区内で活動している料理サークル)

広 報：12月中旬に小学校に配布、及び関係機関等でのチラシ配架開始

募 集：幸市民館のホームページ、もしくはチラシに記載されている二次元コードから申込フォームにて。12月20日～1月16日【抽選】

(2) 幸図書館関連図書コーナーの設置

【実施計画1－（1）関係】

幸図書館職員と連携をし、講演会に合わせて関連図書コーナーを図書館内に設置する。設置期間は12月19日～1月14日を予定。

(生涯学習支援課)

令和5年度 第30回御幸公園梅香事業推進会議 摘録

日 時	令和5年8月10日（木） 10：00～11：00		
場 所	幸区役所 4階 第4会議室		
議 題	1 令和4年度 各課事業報告について (1) 観梅会実施報告（企画課） (2) うめかおる寄附・募金の受付状況（報告）（総務課） (3) 御幸公園施設（梅林）の整備について（道路公園センター） 2 令和5年度 各課事業計画について (1) 令和5年度企画課事業計画（案）（企画課） (2) うめかおる写真展及び川柳コンクール（地域振興課） (3) 歴史・文化の伝承に関する取組（生涯学習支援課） (4) 令和5年度御幸公園施設整備予定（道路公園センター） (5) ウメの生育状況調査結果報告（道路公園センター） (6) 市民との協働の取組（道路公園センター）		
			資料 1 資料 2 資料 3 資料 4 資料 5 資料 6 資料 7 資料 8 資料 9
出席者	<input type="checkbox"/> 委員 幸区町内会連合会 中川 潔 委員長 幸観光協会 加藤 邦彦 副委員長 幸区町内会連合会 金井 弘年 委員 幸区町内会連合会 齊木 敏雄 委員 小向仲野町新生会 小林 則男 委員 幸区老人クラブ連合会 富士原 裕文 (泉 宣枝 委員代理) 幸区子ども会連合会 神谷 厚子 委員 幸区文化協会 山田 益男 委員 <input type="checkbox"/> 顧問 幸区長 赤坂 慎一 <input type="checkbox"/> 関係者 副区長 寺澤副区長 総務課 茂木課長 企画課 林課長補佐、大野職員 地域振興課 櫻井課長、原田係長 生涯学習支援課 加藤課長 <input type="checkbox"/> 事務局 道路公園センター 沼田所長（事務局長）、栗山担当課長、山口担当課長、 浅見担当係長、荒担当係長、山口主任、神保職員、峰職員		
欠 席	株式会社東芝 小向事業所 中村 大樹 委員 西御幸小学校 柴田 薫 委員 御幸中学校 吉村 尚記 委員 川崎総合科学高等学校 濱野 雄功 委員		
傍聴者	0人		
決定事項	各課からの議題については、提案のあったとおり進めることとする。		
(事務局から次の事項を説明し、了承を得た) ・ 川崎市審議会等の会議の公開に関する条例における会議公開の対象となっているため、傍聴を許可していること。 ・ 行政の記録や市政だより等への資料のため、写真撮影を行うこと。			

I 委員長挨拶

日頃より御幸公園梅香事業推進会議に御協力いただき有難うございます。コロナ禍のなかで観梅会の規模の縮小や会議の書面開催など皆様から大変な御協力を得てきました。

御幸公園への25種、232本の植樹も終わり、昨年度は、観梅会も盛大に実施することができました。来年は、市制100周年を迎える、全国都市緑化かわさきフェアも開催されます。そのようなことも踏まえ、すばらしい観梅会を開催し、市制100周年と都市緑化かわさきフェアに参画していきたいと考えています。よろしくお願ひします。

II 議題

1 令和4年度 各課事業報告について

議題1（1）観梅会実施報告について（企画課）【資料1】

1. 事業報告

- ・【資料1】を説明。
- ・数年ぶりに一日イベントを実施した。
- ・イベント当日、かなりの強風が吹いていたため、午前11時から予定していた川崎総合科学高校吹奏楽部の演奏を中止した。
- ・強風の影響で危ない部分もあったが、大きな怪我等はなく、一日イベントを実施できた。
- ・来場者から「様々なイベントや出店があり元気がありよかった」との意見を頂戴したが、強風の影響で、設置したテントが飛びそうになり、職員がそれを押さえることに必死で人手が行き届かなかったこと、本部との連絡体制がうまく取れなかつたことを反省している。今後は、人手の確保や本部との連絡体制の強化し、より安全面に配慮したものにしたい。
- ・次回の観梅会は、令和6年の川崎市制100周年と全国都市緑化かわさきフェアを踏まえたものにする。

2. 質疑や意見

（観梅会の感想について）

神谷委員：今回の観梅会は、風が本当に強くて大変だったが、家族連れが沢山訪れる、皆さんイベントを待ち望んでいたことを実感した。すごく嬉しかった。今回の観梅会は出店数が随分多く、家族連れも楽しめたと思う。これからも出店数をよく考えて企画して欲しい。

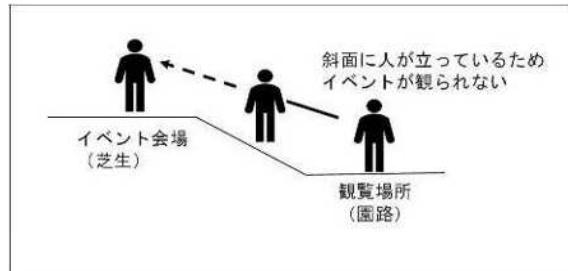
（イベント会場の場所について）

金井委員：今回の観梅会は、イベント数が多く、沢山の方に来て頂いた。皆さんにイベントを観覧していただいたことは有り難いが、観覧場所がイベント会場より低かったので、イベント会場と観覧場所の間に人が立つと後ろの人はイベントが全く観られなかつた。イベント会場として野球場の利用を検討出来ないか。

大勢来てもらえて、皆さんが観られるようにしないと意味がない。私も随分長い時間観ていたが前に人がいて、ちっともイベントが観られなかつた。なんとか解決してもらいたい。途中で観梅会に来た人は絶対にイベントが観られない。

委員長：今の御意見を貴重なものとし解決する方向で検討してください。

（イベント会場と観覧場所の位置関係図）



(野点茶会や出店について)

委員長：今回の観梅会は大勢の方に来て頂いたため、野点茶会や出店の終了が予定より早かつた。これは逆に言うと嬉しい誤算であったが、次回は（天気次第の部分もあるが）このような場合にも対応できるように企画を組んでください。

(今回の観梅会の反省点について)

山田委員：強風のため幕が飛びそうになった。次回は、その辺の対策をしっかりとお願いしたい。

議題1（2）うめかおる寄附・募金の受付状況（報告）（総務課）【資料2】

1. 事業報告【資料2】

- ・お一人から高額の寄附を頂いたので、件数は少なかったが寄附金額の総額は大きかった。
- ・御幸公園の近隣のマンションの方々からも寄附を頂いた。地域の方に御理解と御厚意をいただいたということで、非常に喜ばしく思っている。

2. 質疑や意見

(募金について)

委員長：募金額についてはお気持ちなので多い少ないは別として、イベント時など人が集まりやすい機会に積極的に募金をお願いするような取組は必要だ。例えば、区民祭のときにスペースをお借りし、募金をお願いするといった取組が考えられる。収入を増やす取組は、この事業の課題だと思っている。地味な活動だが、積極的に取り組んでほしい。

茂木課長：承知しました。検討します。

(ふるさと納税のメニューに梅香事業をエントリーすることについて)

加藤委員：ふるさと納税が大変な話題になっている。ふるさと納税を集める方法として梅香事業を活用する話は来ているか？

茂木課長：令和4年度までは、ふるさと納税のメニューとして梅香事業をエントリーしていたが、令和4年度に植樹が完了したことから、今年度については、ふるさと納税のメニューから梅香事業を除いた。

加藤委員：川崎市のふるさと納税による流出額は百数十億円にのぼると言われている。これを少しでも穴埋めするためにも、また、梅香事業を広く知っていただくためにも、ふるさと納税のメニューに梅香事業を挙げることは大変有意義だと思う。

茂木課長：ふるさと納税のメニューは、オール市役所で決めているので、再度、梅香事業をエントリーすることには難しい部分があるが、御意見として承る。財源の確保という観点で、寄附とは別の方法で何かできないかは検討を進める。

議題1（3）御幸公園施設（梅林）の整備について（道路公園センター）【資料3】

1. 事業報告

- ・【資料3】を説明。
- ・令和4年度は、平成30年度に策定した「御幸公園梅林の将来像」に基づき、10本のウメを植えた。品種は八重寒梅2本、緑萼4本、紅千鳥4本。
- ・四ツ目垣、縁台、背伸ばし、腹筋ベンチを整備した。

2. 質疑や意見

(大田区・梅屋敷から御幸公園へ梅を移植することについて)

委員長：小向梅林から移植した梅が東京都の梅屋敷にあるので、梅屋敷の梅林（の一部）を御幸公園に挿し木したらどうだろうかという相談を受けている。市にもそのような相談が来ているか。

事務局：川崎市も梅屋敷の梅林が道路の拡幅の支障になっているので、梅林（の一部）を御幸公園に移植できなかという相談を市の観光協会から受けている。しかし、梅屋敷がある大田区からまだ連絡をいただけていない。大田区から正式に連絡が入ったら、会議で御報告する。

- 委員長：せっかくの御提案ですし、今後の御幸公園の歴史に刻まれる1本としても重要なと思ってるので、実現に向けて進めてください。
- 事務局：承知しました。

2 令和5年度 各課事業計画について

議題2（1）令和5年度企画課事業計画（案）（企画課）【資料4】

1. 事業計画（案）等の説明

- 【資料4】を説明。
- 6月に実施した梅の摘果作業の様子を幸区のインスタグラムで発信した。
- 令和5年度の観梅会を令和6年2月17日に実施したい。

2. 質疑や意見

山田委員：令和6年に市制100周年を迎える全国都市緑化かわさきフェアも開催される。都市緑化かわさきフェアに観梅会も参加していくのか。何か特別なイベントを企画するのか。あるいは、今の観梅会を踏々と進めていくのか、市はどのようなイメージを持っているのか。

林係長：都市緑化かわさきフェアについては、令和6年秋開催と令和7年春開催に分けて行われる。令和5年度観梅会は、都市緑化かわさきフェア期間中に行われる来年度の観梅会のプレという位置づけになる。もちろん次回の観梅会も市制100周年を迎える年なので、それらの企画とも連携していく。都市緑化かわさきフェアのメイン会場に御幸公園は入っていないが、幸区として緑化事業を進めていくコンテンツの一つとして観梅会を捉えているので、道路公園センターとも連携し進める。

3. 令和5年度の事業計画について

委員長：観梅会の1日イベントの開催日を令和6年2月17日とし、この案で進めてください。

議題2（2）うめかおる写真展及び川柳コンクール（地域振興課）【資料5】

1. 事業計画（案）等の説明

【資料5】を説明。

2. 質疑や意見

加藤委員：報告の中で幸区ガイドマップについての話があった。幸区ガイドマップは毎年更新されているか。また、発行のタイミングはいつか。

櫻井課長：幸区ガイドマップは、毎年、更新している。発行は年度初めの4月には区民にお渡し出来るように準備している。

3. 令和5年度の事業計画について

委員長：この案で進めてください。

議題2（3）歴史・文化の伝承に関する取組（生涯学習支援課）【資料6】

1. 事業計画（案）等の説明

- 【資料6】を説明。
- 今年度は新たに『文化』の伝承に関する取組を予定。
- 今年度の文化講演会のテーマは「おいしく学ぶ！梅香る食の文化と私たちの健“幸”（仮）」を予定している。梅にまつわる食文化や梅の持つ効能などを、梅料理の実践を交えながら学ぶ。観梅会の時期に合わせて実施することで、梅香事業全体への関心を高め、地域への愛着と誇りを育むきっかけにしたい。

2. 質疑や意見

3. 令和5年度の事業計画について

委員長：この案で進めてください。

議題2（4）令和5年度御幸公園施設整備予定（道路公園センター）【資料7】

1. 事業計画（案）等の説明

- ・【資料7】を説明。
 - ① ウメの補植：梅林内にウメを5本補植予定。品種は決まっていない。枯死してしまった場所に同じ樹種を植える予定。
 - ② パーゴラの日よけ設置：破損個所の補修と併せ、日よけを設置予定。
 - ③ 梅林内の施設の補修：樹名板やロープ柵など、破損が見られる施設の補修を行う予定。

2. 質疑や意見

特になし。

議題2（5）ウメの生育状況調査結果報告（道路公園センター）【資料8】

1. 事業報告

- ・【資料8】を説明。
- ・御幸公園梅林において、①ウメ輪紋ウイルスの調査、②名札調査、③樹勢調査を実施した。
- ・ウメ輪紋ウイルス（PPV）への感染が疑われる樹木は無かった。
- ・調査時にはアブラムシが発生している樹木は確認されなかった。
- ・梅林内の調査対象のウメ約200本のうち、2本については枯死が確認された。3本についてはキノコが確認された。更新の必要性を含めた対応を検討する。

2. 質疑や意見

（枯死の原因と土壤について）

齊木委員：2本枯死したとの話があったが土壤が悪いのか。以前も同じ箇所の梅の木が枯死したと記憶している。ガレキを土壤にしているとの話も聞いている。

神谷委員：「また、同じところの梅の木が枯死しましたね」と以前、この会議で話した記憶がある。

事務局：堤防工事と関係があると思われるが、多摩川に近い部分の土壤にガレキが入っていたことは道路公園センターも確認している。そのガレキは、一昨年の工事で一部取り除いたと聞いている。また、今回、枯死した2本の場所は、以前の場所とは異なるようだ。

3. 令和5年度の事業計画について

委員長：この案で進めてください。

議題2（6）市民との協働の取組（道路公園センター）【資料9】

1. 事業報告

- ・【資料9】を説明。
- ・7月14日に梅香サポーターと話し合いを行った。現在11名いる梅香サポーターのうち2名の方に参加して頂いた。今まで梅香サポーターの活動のメインが摘果の作業のボランティア活動になってしまっていた。もっと活躍して頂きたいということで話し合った。
- ・梅香サポーターは、ウメ輪紋ウイルスの調査にも協力したいとの意向だった。梅サポーターの拡充や梅の実の活用についても取り組みたいとの話を頂いた。
- ・6月1日の摘果作業のとき、昨年度参加できなかつたので、今年度は参加したいと御幸小学校の児童が100名程度参加してくれた。御幸小学校の児童を含め今回の摘果作業の参加者は、200名程度であった。
- ・来年度に開催する全国都市緑化かわさきフェアに向け、今年度から関係課と連携し、取組を検討・実施する。

2. 質疑や意見

(梅サポーターの募集方法について)

神谷委員：この事業を長く続けていくためには梅サポーターの充実が必ず必要になってくる。報告を聞いて、やっと梅サポーターが動き出したという感じがしてきた。今、加入されている梅サポーターは、御幸公園の近くにお住まいの方という認識でよいか。また、梅サポーターの募集はどのような形でやっているのか。

山口課長：梅サポーターの募集案内を市政だよりに出したり、観梅会のときにチラシやパンフレットを配って募集している。実際に観梅会のときに配ったチラシやパンフレットを見て、梅サポーターに加入したというサポーターもいる。

神谷委員：繰り返しになるが、梅サポーターの力がこれから大事になってくる。今日の会議には町内会長もいらしてくださっている。町会の集まりで皆さんに梅香事業にもっと積極的に関わってくださいとアピールして頂けないか。

委員長：貴重な御意見として拝聴しました。

(梅の実の適正管理について)

委員長：摘果作業の前に梅の実が早採りされているような実態があるようだということが、毎年気になっている。柵を作るような無粋なことはこの公園にふさわしくないと思っているので、中々対策は難しく、良識に任せるほかないようにも思うが、この件について、今年の状況はどうだったか？

沼田所長：私も梅の実の生育状況を確認しましたが、手が届くような所に梅の実はあまり有りませんでした。

事務局：昨年度は梅の実が取られるという通報が多くあったが、今年度は1件も無かった。ただ、摘果作業のとき園路に近く手が届く場所に梅の実がほとんど無かったので、通報者がいない夜間や早朝に梅の実が取られた可能性は否定できない。すぐには難しいが、何らかの形で対策を講じていきたい。この問題については、梅サポーターのお知恵や力をお借りしながら進めていきたい。

(「成島柳北碑」のレプリカの作成について)

山田委員：以前、綱島にある「成島柳北碑」を御幸公園に移設できないかという話をして断られたという経緯があるが、市制100周年に向け、「成島柳北碑」のレプリカの作成はできないか。レプリカの作成であれば、それほど費用はかかるないし、100周年の記念事業としてふさわしいと思う。

III その他

1 第31回御幸公園梅香事業推進会議の開催予定

事務局：次回の御幸公園梅香事業推進会議は、令和5年11月20日（月）14時からを予定しています。

2 参考資料

参考資料1：令和5年度御幸公園梅香事業スケジュール

参考資料2：御幸公園梅香事業実施要綱

参考資料3：御幸公園梅香事業推進会議設置要綱

参考資料4：御幸公園梅香事業府内連絡会議設置要綱

参考資料5：御幸公園梅香事業推進会議名簿

参考資料6：第28回御幸公園梅香事業推進会議議事録

以上